

平成26年度 学童クラブ 入会者募集



学童クラブは、小学校に通う児童が、保護者の就労などにより、放課後、家庭で適切な監視を受けられない場合に利用する場所です。活動や遊びを通じて、仲間づくりやたくましい心と心を育てることなどを目的に設置されています。入会は、監護の必要性の高い児童(低学年)を優先します。

申請受付期間 12月2日(月)～平成26年1月10日(金)

申請書配布・受付 各学童クラブ・児童館、児童課児童館

係 申込み方法 学童クラブ入会申請書、家族健康状況等調査書、家族勤務状況調査書、勤務証明書を受付場所に提出してください。

対象 市内在住・在学の小学校1年生から4年生まで

定員 各学童クラブおむね40人

育成料など 月額3千円(別におやつ代月額1200円)

育成時間 各学童クラブ(秋留台学童クラブを除く)

*平日: 下校時午後6時

*学校休業日の平日: 午前8時30分～午後6時

*土曜日: 午前9時～午後5時45分

秋留台学童クラブ

*平日: 下校時午後7時

*学校休業日の平日: 午前8時～午後7時

*土曜日: 午前8時～午後7時

問合せ 児童課児童館係、各学童クラブ

児童館内併設学童クラブ: 若竹学童クラブ(558・6231)、若葉学童クラブ(559・3967)、南秋留学童クラブ(559・4646)、屋城学童クラブ(558・5288)、一の谷学童クラブ(558・0266)、草花第1・第2学童クラブ(558・3112)、前田学童クラブ(558・7331)、多西第1・第2学童クラブ(558・6230)

単独設置学童クラブ: 五日市学童クラブ(595・1361)、増戸第2学童クラブ(596・1232)、秋留台学童クラブ(558・1504)

第2回グリーンカーテン コンテストの表彰式を 行いました

多くの方から応募いただいた取組を、あきる野市環境委員会が、現地調査の状況と提出書類の内容をもとに、景観・設置の効果・独自の工夫・取組過程などについて審査して受賞者を決定し、あきる野市産業祭の会場で表彰しました。



応募者数 住宅部門(個人): 18組
団体部門: 9組
受賞者
住宅部門(個人)
*最優秀賞: 田村國雄さん
*優秀賞: 佐藤高一さん、玉井一臣さん、浜中一男さん、船木正弘さん
*環境委員会特別賞: 目黒祥元さん



団体部門
*最優秀賞: (株)坂本設備工業様
*優秀賞: あきる野市体育・文化施設運営事業体(秋川体育館・中央公民館)様、社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会(秋川ふれあいセンター)様

受賞者の取組などの展示場所・日時
市役所1階コミュニティホール: 11月16日(土)まで 午前8時30分～午後5時15分
五日市出張所1階ロビー: 11月18日(月)～25日(月) 午前8時30分～午後9時30分(18日は午後1時から)

その他 受賞者の取組は、市ホームページでもご覧いただけます。

申込み・問合せ 環境政策課 環境政策係



国際姉妹都市交流 中学生海外派遣団が アメリカから無事帰国

今回で18回目となる中学生海外派遣団(市立中学校在籍生徒8人)が、10月30日から11月9日まで、国際姉妹都市のマールポロウ市(米国マサチューセッツ州)を訪問し、10日に無事帰国しました。

滞在中、団員はホストファミリーの家にホームステイしながら、ウィットコム・スクールに通い、アメリカの学校生活を体験しました。

派遣された中学生の貴重な体験は、今後のあきる野市の国際化推進の大きな原動力になるものと期待されます。

問合せ 生涯学習スポーツ課 生涯学習係

都市計画案の縦覧

縦覧期間 11月15日(金)～29日(金)「市役所開庁日を除く午前8時30分～午後5時15分(水曜日は午後8時まで)」

縦覧場所 都市計画課計画係内容 秋多都市計画生産緑地地区の変更

意見書の提出 住民や利害関係者有する方は、縦覧期間中、意見書を提出することができます。

提出先 都市計画課計画係

住民基本台帳ネットワークシステムに関する業務の一部停止のお知らせ

住民基本台帳ネットワークシステムの機器更新作業に伴い、停止期間中は、市民課の窓口では次の業務を行うことができません。

停止期間 11月29日(金)の終日

対象となる業務
住民票の写しの広域交付
転入届の特例による転出、転入の一部業務
住民基本台帳カード継続利用の一部業務

問合せ 市民課市民窓口係

食品の 放射性物質検査結果

市では、小・中学校や幼稚園・保育園などの給食で使用される食材と、秋川と五日市のフアイマーズセンターや瀬音の湯の直売所で販売される農産物の測定を実施しています。

10月に実施した測定結果をお知らせします。

市のホームページでは、詳しい検査結果を掲載していますのでご覧ください。

検査日 10月1日～31日

対象施設 学校給食センター、秋川・五日市フアイマーズセンター、瀬音の湯、秋川あすなる保育園、誠和保育園、五日市保育園、増戸保育園、五日市わかば保育園、光

めざせ健康あきる野21 健康情報「健やか」(67)

「11月14日」は糖尿病の日

成人における世界の糖尿病人口は、昨年、約3億7100万人(世界人口は約70億人)になりました。そして、17年後には約5億5200万人に達すると予想されています。特にアジア、中東、アフリカでは患者数が2倍になると試算されています。

日本では平成18・19年の国民健康・栄養調査で、「40歳以上の3人に1人が糖尿病か糖尿病予備群」であると発表されました。また、「糖尿病が強く疑われる人」「糖尿病の可能性を否定できない人」が合計で約2210万人いると推定されています。さらに、糖尿病が原因の死者も年間約1万人以上になる中、糖尿病の疑いがある方の約4割が未治療だと言われています。糖尿病には痛みなどの自覚症状が少ないことから、疑いがありながらそのまま治療を受けないケースが多くあると考えられます。

こうした状況を踏まえ、国連は11月14日を「世界糖尿病デー」に指定し、世界各地で糖尿病の予防、治療、療養を喚起する啓発運動の推進を呼びかけてきました。毎年この日は、国連や空を表す「ブルー」と団結を表す「輪」を使用したシンボルマーク(ブルーサークル)を掲げ、世界各地でイベントを行っています。

では糖尿病を予防するにはどうすればよいのでしょうか。肥満予防、食事、運動など、分かっているけどできないという方も多いと思います。市の「めざせ健康あきる野21計画」では、「食事によく気を付けている人を増やす」「運動やスポーツを積極的にしている人を増やす」という目標を挙げています。このような日々の積み重ねが糖尿病の予防につながります。そこで、今日からできる食事・運動の予防法をいくつか紹介します。

- 食事
1人分ずつ取り分けて食べる
お茶碗は小ぶりのものにする
調味料は小皿にとってつける
- 運動
外出時は少し早めに歩く
なるべく階段を使う
テレビを見ながらストレッチ体操をする
「糖尿病予防」に特別なことは必要ありません。身の回りの小さなことから、自分の生活を見直してみませんか。
- 問合せ 健康課健康づくり係



お詫びと訂正

10月15日号に掲載しました「めざせ健康あきる野21健康情報「健やか」(66)」の記事で、BMIの計算式の単位に誤りがありました。ご迷惑をおかけしたことをお詫びして訂正させていただきます。

(正)身長(m)
(誤)身長(cm)

明第六保育園、あきる野こどもの家、みどりの園、くさばな幼稚園、すもも木幼稚園、多摩川幼稚園、秋川文化幼稚園、ほづりんじ幼稚園、屋城保育園、神明保育園

検査項目 セシウム134とセシウム137

検査結果 試料は全て不検出

放射性セシウムの基準値
飲料水: 10ベクレル/キログラム
一般食品: 100ベクレル/キログラム
牛乳: 50ベクレル/キログラム
乳児用食品: 50ベクレル/キログラム

検査の結果、測定値が基準値の半分を上回ったものは、登録検査機関で確定検査を行います。

この測定に使用する検査機器の検出限界値(検出可能な最小数値)は、10ベクレル/キログラムです。なお、検出限界値は、測定条件により多少の变化があります。

測定結果が検出限界値未満の場合には「不検出」となります。

問合せ 観光商工課観光商工係(直通558・1867)

表1 定点6か所の空間放射線量測定結果(10月25日)

測定箇所	中心点		局所 (集水マスなど)
	5 cm	1 m	
屋城保育園	0.07	0.06	2地点: 0.08
市民運動広場	0.07	0.06	1地点: 0.14
市役所	0.13	0.11	1地点: 0.07
楓ヶ原公園	0.09	0.08	1地点: 0.08
五日市ひろば	0.10	0.09	1地点: 0.12
すぎの子保育園	0.07	0.06	2地点: 0.08~0.10

表2 山間部8か所の空間放射線量測定結果(10月25日)

測定箇所	測定値		備考
	5 cm	1 m	
横沢入管理棟	0.09	0.07	
深沢会館	0.11	0.11	
小峰台公園	0.13	0.11	アスファルト上で測定
戸倉会館	0.10	0.08	アスファルト上で測定
盆堀自治会館	0.11	0.10	
西青木平橋	0.10	0.09	アスファルト上で測定
小宮会館	0.11	0.09	アスファルト上で測定
上養沢自治会館	0.12	0.11	砕石敷き上で測定